

20周年・歯臓ビル誕生記念

# 第21回 健康歯学フォーラム

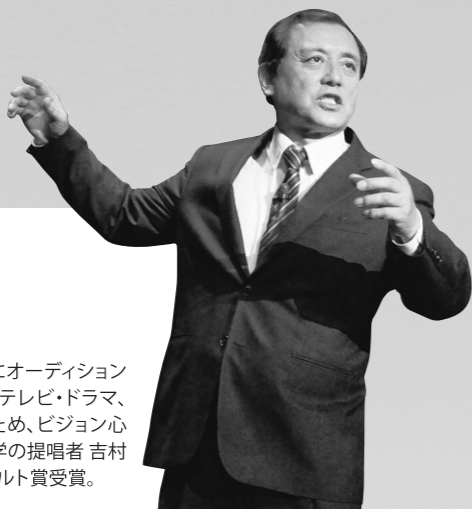
一人芝居

俳優：水澤心吾(みさわしんご)氏

1950年、滋賀県高島市生まれ。

俳優・講演者。

1977年「天守物語」の坂東玉三郎の相手役にオーディションで選ばれ、本格的に俳優の道を歩む。以後、テレビ・ドラマ、映画、舞台を中心に活躍。表現力を深めるため、ビジョン心理学のチャック・スペザーノ博士、感性論哲学の提唱者 吉村思風に師事。2008年米国エレノア・ルーズベルト賞受賞。



第1部  
14:00~

「天命に生きた一人の男・村津和正物語」

20年間、8500症例をふまえて…

## 「歯は臓器だった」

“歯は単に食べる道具に過ぎない”という「歯末梢説」の歯科治療が常識の中で、命を賭して、敢然と異を唱え、“歯は中枢の臓器である”という「歯中枢説」をはじめ、今注目されている歯科不適合金属の問題性を20年前より提唱、その真偽を天に問うた。

それが、今や8500症例を超える臨床実績を経て、真説であることが実証された。そして、アジアの玄関口、博多駅前に「歯臓ビル」が誕生した。

第2部  
15:40~

村津和正講師

## 「歯は命の中心を整えていた」

歯学博士：村津和正(むらつかずまさ)氏

KOSMOS国際口腔健康科学研究センター所長、NPO法人日本歯臓協会理事長。1954年大分県生まれ。九州大学歯学部卒業後、同大学院博士課程を経て、九州大学歯学部付属病院勤務。米国テキサス大学生命医学部研究所に留学。その後、九州大学健康科学センターで、日本で最初の健康外来歯科口腔内科の立ち上げに参加する。『歯は臓器だった』、『Teeth are our organs (英語版)』、『歯は中枢だった』(以上、KOS刊)、『歯は命とつながる臓器』、『歯はウソをつかない』(以上、三五館刊)など「歯のゆがみをとれば95%病気になる」(以上、幻冬舎)など著書多数。

「健康は 食から 歯から 元気から」

6月4日から10日までは「歯と口の健康週間」

そして、今日は「虫歯予防デー」記念日

どうぞ、歯に感謝し、大切にしましょう。

日時 平成25年 6月23日(日)  
14:00~17:30(開場13:30)

場所 アクロス福岡(天神)  
イベントホール(地下2階)  
福岡市中央区天神1丁目1-1 TEL 092-725-9111(代表)

申込方法 ※前売をご希望の方は、事前登録をお願いします。(6月15日締切)

①~④を記入しTEL、FAX、Emailのいずれかで、お申込ください。

TEL 092-476-0834

FAX 092-415-5818

Email forum@muratsu.jp

- ①住所
- ②氏名
- ③電話番号
- ④参加人数

参加申込 前売：2,000円(当日：3,000円)  
◆定員次第締切となります

■お申込後、  
(郵便局)01760-8-92413  
NPO日本歯臓協会

にお振込ください。入金確認後  
チケットを郵送いたします。  
※振込手数料はご負担になります。

■振込用紙の通信欄には、必ず  
6月23日 とご記入ください。

共催：NPO日本歯臓協会・  
KOSMOS 国際口腔健康科学研究センター  
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-5-9 歯臓ビル8F  
NPO日本歯臓協会 検索